

札幌学院大学社会情報学部研究業績（1997年）

A：著書・翻訳

- A9701 稲村 熱, 櫻井道夫*, 鮫島和子, 林善之*: 環境論, 札幌学院大学環境科学研究会, '97年4月
- A9702 井上芳保: 社会学の視点から考える(2) 近代社会システムの幻影を超えて(第4章), pp.201-252, 『「心の貧しさ』を考える』(田村一郎編), 北樹出版, 東京
- A9703 勝井義雄: 火山—その活動の明暗—, 信州の火山と地震—世界の中で捉えてみよう—, 日本火山学会第4回公開講座, 日本火山学会, 東京, (1997)
- A9704 是永 論*, 石井健一: 情報行動に関する時間資源の配分と類型, 日本人の情報行動 1995 (東京大学社会情報研究所編), pp.285-309, 東京大学出版会, 東京, (1997)
- A9705 是永 論: 「うわさ話」の持つ威力(第9章), 説得の技術(第10章), pp.148-183, コミュニケーション学への招待(橋元良明編), p.229, 大修館書店, 東京, (1997)
- A9706 是永 論: 電子空間における「作法」—「出会い」はいかにして構成されるのか—, 情報・メディア・ネットワーク(阿部潔・西田晃一編), pp.61-70, 平成7年度関西大学重点領域研究報告書「マルチメディアと情報ネットワーク」研究班, 高槻, (1997)
- A9707 水野博介, 中村 功, 是永 論*, 清原慶子編著: 情報生活とメディア, p.179, 北樹出版, 東京, (1997)
- A9708 新國三千代*, 石井和平*, 是永 論*, 小内純子*, 盛山和夫, 小島秀夫, 宮野 勝, 稲葉昭英編著: 日本の社

会・意識調査(3)—日本社会学会会員による1980年以降の社会・意識調査—, 平成9年度文部省科学研究費補助金研究成果公開促進費(データベース)報告書, p.250, 社会・意識調査データベース作成プロジェクト, (1997)

- A9709 大國充彦: 電子メールの交換における「場所性の相違と無化」—「自由記述グループ」におけるメール交換の戦略についての考察—, 情報・メディア・ネットワーク(阿部潔・西田晃一編), pp.45-60, 平成7年度関西大学重点領域研究報告書「マルチメディアと情報ネットワーク」研究班, 高槻, (1997)

B：雑誌

- B9701 早田和弥: 万葉集に見られる言事融合観—統計科学的アプローチ—, 社会情報, 札幌学院大学社会情報学部紀要, Vol.6, No.2, pp.11-17, (1997)
- B9702 早田和弥: 平面境界における波の反射／透過問題に対する包括的定式化, 社会情報, 札幌学院大学社会情報学部紀要, Vol.6, No.2, pp.33-37, (1997)
- B9703 早田和弥: 現代社会にはびこる不正／不合理の統計分析—社会情報学研究の視点から—, 社会情報学研究, No.1, pp.101-111, (1997)
- B9704 Hayata, K.: An Integral Representation of Wiener-Shannon Formula, Social Information, *Bulletin of Faculty of Social Information*, Sapporo Gakuin University, Vol.6, No.2, pp.73-76, (1997)

- B9705 Hayata, K.: Lognormal modes of dielectric optical waveguides, *Optical Review*, Vol.4, No.2, pp. 303-304, (1997)
- B9706 井上芳保：社会情報学的権力論のための覚え書き，社会情報，札幌学院大学社会情報学部紀要，Vol.6, No. 2, pp.39-51, (1997)
- B9707 石井和平：インターネット・支援・コミュニティ，社会情報学研究，日本社会情報学会，No.1, pp.75-88, (1997)
- B9708 金 明哲：助詞分布に基づいた日記の書き手の認識，計量国語学，20卷8号, pp.357-367
- B9709 皆川雅章*, 嘉数侑昇：マルチエージェントの協調による積木問題へのアプローチ，日本機械学会論文集C編，63卷，608号, pp.1269-1278, (1997)
- B9710 H. Morita*, T. Suzuki: Nuclear Correlation Effects in the Deep Inelastic Structure Function of ${}^4\text{He}$, *Australian Journal of Physics*, 50, pp.53-60, (1997)
- B9711 Y. Nara, A. Ohnishi, T. Harada*, A. Engel: K^+ Momentum Spectrum from (K^-, K^+) reactions in an Intranuclear Cascade Model, *Nuclear Physics*, A614, pp.433-460, (1997)
- B9712 長田博泰：CPS 変換による継続の実現，情報科学（札幌学院大学情報科学研究所），第 18 号（掲載予定）
- B9713 小内純子：日本都市社会学の源流に学ぶ，社会情報，札幌学院大学社会情報学部紀要，Vol.6, No.2, pp.19-32, (1997)
- B9714 小内純子：地方行政と住民組織，調査と社会分析，札幌学院大学人文学部社会調査室，No.1, pp.91-147, (1997)
- B9715 斎藤たつき：複数の OS を 1 台のノートパソコンで動かす—MS-DOS 5.0 A, 6.2, Windows 3.1, Windos 95, BOW, Free-BSD を PC 9821 Na 12 にインストールして使用する—，情報科学，札幌学院大学情報科学研究所，No.17, pp.25-45, (1997)
- B9716 宇井忠英, 吉本充夫, 古川竜太, 石塚吉浩, 吉田真理夫, 宮地直通, 勝井義雄*, 紀藤典夫, 雁沢好博：北海道駒ヶ岳 1996 年 3 月の噴火，火山，日本火山学会，第 42 卷 2 号, pp.141-151, (1997)
- B9717 山崎哲永：「憾」の真意，北海道方言研究会会報第 63 号, p.13, 北海道方言研究会，札幌，'97 年 3 月
- C : 講演・報告（口頭発表）**
- C9701 荒井 誠, 宮澤 武, 嘉数侑昇, 皆川雅章*：振動制御に基づく 2 次元配置問題の 1 解法（進化計算を用いたパラメータチューニング），第 7 回インテリジェント・システム・シンポジウム FAN Symposium '97 in Sapporo 講演論文集, pp.433-438
- C9702 Arai, M., Minagawa, M*. and Kakazu, Y.: Evolving strategy for packing circles into a rectangle: GA-based parameter tuning for controlling external vibration force, *Proceedings of the 29th CIRP International Seminar on Manufacturing Systems*, pp.102-107, Osaka, May '97
- C9703 Arai, M., Minagawa, M*. and Kakazu, Y.: A Strategy for Packing Circles: Vibration Control

- Approach, *Intelligent Systems Through Artificial Neural Networks*, ASME Press, St. Louis, Nov, 1997, pp.931-938
- C9704 Masaki Chiba: An IntelligentPad System for the Reuse of Nuclear Reaction Data, International Conference on Nuclear Data for Science and Technology, May 19-24, 1997, Trieste, Italy, Abstract Book pp.125.
- C9705 浜 克己, 皆川雅章*, 嘉数侑昇: 配線問題への進化的アプローチ, 計測自動制御学会第 9 回自律分散システム・シンポジウム資料, pp.323-326, 札幌, '97 年 1 月
- C9706 Hama, K., Minagawa, M*. and Kakazu, Y.:A GA Based Approach to Routing Problem: A Case Study of Constrained Graph Drawing Problem, *Proceedings of 4th IFAC Workshop on Intelligent Manufacturing Systems*, pp.359-364, Seoul, July '97
- C9707 T. Harada: Theoretical Analysis of the ${}^4\text{He}$ (K_- , π) Spectrum, 15th International Conference on Few-Body Problems in Physics, Groningen, The Netherlands, July (1997)
- C9708 T. Harada: Sigma-Hypernuclei, 1st Sino-Japan Symposium on HADRONS AND NUCLEI WITH STRANGENESS, Beijing, P.R. China, September (1997)
- C9709 T. Harada: Strangeness exchange reactions on a helium target, International Conference on Hypernuclear and Strange Particle Physics (HYP97), Brookhaven, U.S.A, October (1997)
- C9710 原田 融*, 岡部成玄, 北川 尚: シグマハイパー核の分子的構造 II, 日本物理学会第 52 回年会, 名古屋, 1997 年 3 月
- C9711 Y. Hirata, Y. Nara, A. Ohnishi, T. Harada*, J. Randrup, Formation of twin and double hypernuclei from Ξ^- absorption at rest on ${}^{12}\text{C}$, 6th Internatinal Conference on Hypernuclear and Strange Particle Physics (HYP97), Brookheaven, U.S.A, October (1997)
- C9712 Y. Hirata, Y. Nara, A. Ohnishi, T. Harada* and J. Randrup: Effects of Quantum Fluctuations in Antisymmetrized Molecular Dynamics, XVII RCNP Internatinal Symposium on Innovative Computational Methods in Nuclear Many-Body Problems -Towards a new generation of physics in finite quantum systems- (INNOCOM97), Osaka, November (1997)
- C9713 平田雄一, 奈良 寧, 大西 明, 原田 融*, J. Randrup: 静止 Ξ^- 反応におけるダブル, ツイン・ハイパー核の生成, 日本物理学会 1997 年秋の分科会, 八王子, '97 年 10 月
- C9714 早田和弥: サマリートーク, 第 7 回社会と情報に関するシンポジウム, 社会情報, Vol.7, No.1, pp.111-113, 札幌学院大学, '97 年 7 月
- C9715 早田和弥: 経文の音楽性創発における競合則とフラストレーションの意義, 日本物理学会秋の分科会 (統計力学／物性基礎論), 神戸, '97 年 10 月
- C9716 早田和弥: 歴史研究への非線形動力学的アプローチ, 文理シナジー学会平成 9 年度大会, 東京, '97 年 10 月

- C9717 井上芳保：電腦魔宮と差別する快感の解放：美少女ソフトのルサンチマン処理性能の比較考察から，北海道社会学会第45回大会報告，東京理科大学長万部校，北海道長万部，'97年7月
- C9718 井上芳保：電子メディア社会における「心の貧しさ」：ルサンチマン処理装置としての美少女ソフトの考察から，日本社会情報学会第2回大会報告，吳大学，広島県吳，'97年11月
- C9719 石若裕子，浜 克己，皆川雅章*，嘉数侑昇：ナビゲーション問題におけるエージェントの行動獲得の一手法，日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会'97講演論文集，pp.1189-1190，'97年6月
- C9720 石若裕子，浜 克己，皆川雅章*，嘉数侑昇：コンストラクティブ型のリカレントニューラルネットワークを用いた迷路探索問題におけるエージェントの行動獲得に関する研究，第7回インテリジェント・システム・シンポジウム講演論文集，pp.167-170，計測自動制御学会，'97年11月
- C9721 伊藤和明，勝井義雄*，池谷 浩，三松三朗：有珠山の昨日・今日・明日，有珠山噴火20周年記念講演会，壮瞥町公民館，'97年8月
- C9722 金 明哲：助詞の分布に基づいた書き手の認識(II)，文部省科学研究費補助金重点研究「人文科学とコンピュータ」人文科学における数量的分析シンポジウム論文集(2)，pp.113-120
- C9723 勝井義雄：北海道の主要活火山の近況—空撮ビデオー，北海道火山勉強会，北農健保会館，札幌，'97年6月
- C9724 勝井義雄：ネバドデルルイス一ハザードマップの教訓ー，有珠山噴火20周年記念記録映画上映会，壮瞥町歴史資料館，'97年7月
- C9725 勝井義雄：有珠山噴火と火山災害の軽減，有珠山噴火20周年記念火山学特別講演会，北海道大学学術交流会館，'97年8月
- C9726 勝井義雄：北海道における火山防災，第7回火山防災学研究会，北海道立森少年自然の家，'97年10月
- C9727 小池良光，原田 融*：相対論的平均場による多重ストレンジネス核の研究，日本物理学会第52回年会，名古屋，'97年3月
- C9728 是永 論：電子空間における相互性の志向—電子メールの「会話」分析ー，第70回日本社会学会大会，千葉，'97年11月
- C9729 是永 論*・水川喜文：達成されるものとしてのメディア性—CSCWにおける志向の配置をめぐってー，シンポジウム「ワークプレイス及びアーティファクトの現在，国立国語研究所，'97年12月
- C9730 前田 潤，狩野 陽*：総合病院における心理臨床—リエゾン事態としての事例研究(2)ー，日本心理学会第61回大会発表論文集，p.182，関西学院大学，'97年9月
- C9731 皆川雅章*，嘉数侑昇：大規模自律エージェント群の協調行動獲得に関する実験的考察，計測自動制御学会第9回自律分散システム・シンポジウム資料，pp.277-280，札幌，'97年1月
- C9732 新國三千代：社会・意識調査データベース作成プロジェクトの活動，データ・アーカイブ連絡会，東京大学社会科学研究所，'97年10月
- C9733 新國三千代：助詞に着目したテキス

- ト情報検索支援に関する一考察, 札幌学院大学社会情報学部研究会, '97年5月
- C9734 大國充彦:「場所」概念の関係論的意味について—大学間電子メールプロジェクトにおける「場所」性の相違と無化とに関する考察—, 北海道社会学会第45回大会, 長万部, '97年7月
- C9735 A. Ohnishi, J. Randrup, Y. Hirata, N. Otuka, Y. Nara and T. Harada*: Quantum Fluctuation Effects on Nuclear and Atomic Cluster Formation, 6th International Conference on Nucleus-Nucleus Collisions (NN97), Gatlinburg, U.S.A, June (1997)
- C9736 斎藤たつき:社会情報学そして札幌学院大学に未来はあるか?~日・米両国システムの情報学的比較論~—アメリカの合理性に学ぶものー, 札幌学院大学社会情報学部社会情報学科研究会, '97年6月
- C9737 高取則彦, 皆川雅章*, 嘉数侑昇:共進化モデルを用いたスケジューリング:種間の競争方式に関する実験的考察, 日本機械学会第74期通常総会講演会講演論文集(I), pp.384-385, 東京, '97年3月
- C9738 TAKATORI, N., MINAGAWA, M*. and KAKAZU, Y: A Co-Evolutionary Model for Jobshop Scheduling - An Experimental Study of a Multiple-Project Type Problem, *Proceedings of the 29th CIRP*, pp.197-202, Osaka, May '97
- C9739 高取則彦, 皆川雅章*, 嘉数侑昇:スケジューリング問題のための共進化モデル (Host-Parasite型共進化モデル構築に関する実験的考察), 第7回インテリジェント・システム・シンポジウム, pp.599-602, 札幌, (1997)
- C9740 山崎哲永:北海道方言における文末詞「だから」について—全国共通語との対照を通じて—, 北海道方言研究会会報第66号, pp.17-24, 北海道方言研究会, 札幌, '97年12月
- D: その他**
- D9701 井上芳保:人間, この高尚ではないもの:美少女ソフトから情報資本主義を考える, 札幌学院大学評論, 20号, pp.20-21, 江別
- D9702 井上芳保:書評:山之内靖著『マックス・ウェーバー入門』, 本遊, 3号, 札幌
- (*: 共著者中の札幌学院大学社会情報学部教員をしめす)